



「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長年にわたって支援することを目的として、お茶の水学術事業会を中心としたNPO法人4団体によって進められている事業です。

2019年冬に新型コロナが発生し、「いつも通りの夢のつばさの活動まで、もう少しの我慢」と思いつつ3年が経過しました。2022年のクリスマスキャンプも、準備を整えて幸運を願いましたが流行がおさまらず、中止といたしました。申込み者もかなりの数に上って、みな期待してくれていたの、本当に残念なことでした。

2022年の冬は、東北での流行が特に目立ちました。宮城県新型コロナウイルス感染症医療調整本部 副本部長の東北大学教授が、「宮城県では、12月の半ばで、受け入れ可能病床使用率85.5%、これまでで最大の波が来ているのではないかと。医療だけを考えれば、どこにも行かない方がいい」と語ったことが朝日新聞に掲載されました。

そして夢のつばさに何度も参加している高校生男子の、身の回りの友人たちが何人も感染しているという情報が、保護者の方から寄せられました。バックアップとして、仙台開催の1日交流会も用意して会場予約もしてありましたが、こうした状況に鑑みて、中止せざるを得ませんでした。

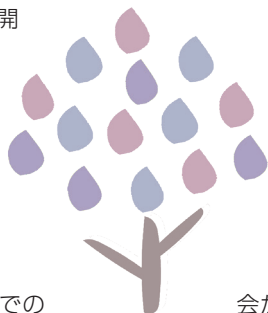
背景には、室伏きみ子先生はじめ事務局スタッフが懸念している、後遺症の問題があります。コロナ感染症から回復した後にも、罹患後症状がみられる場合があることが明らかになってきており、海外での45の報告(計9,751例)の系統的レビューでは、COVID-19の診断等の後2カ月あるいは、退院等の後1カ月を経過した患者の72.5%が何らかの症状を訴えているということです(出典:厚生労働省「新型コロナウイルス感染症診察の手引き 別冊 罹患後症状のマネジメント 第1版」)。

年齢や既往症(基礎疾患)の有無、コロナ発症時の重症度、変異株に関わらず、相談が寄せられており、若い世代や基礎疾患のない方も後遺症と無縁ではなく、コロナに罹患した全ての方に起こる可能性があるとして報告されています。後遺症として、せき、倦怠感や嗅覚・味覚障害のほか、記憶力低下、集中力低下やいわゆるブレインフォグ(物忘れ・考えがまとまらない頭にモヤ(霧)がかかったような状態)の神経症状の報告があります(出典:第88回 東京都新型コロナウイルス感染症モニタ

リング会議資料、令和4年5月26日)。人の話や書いてあることが理解できなくなる、覚えられない、決断力が低下する、優先順位が付けられない、集中力が切れるなどの症状が続きます。

オミクロン株の後遺症では味覚・嗅覚障害が出にくいものの、咳や倦怠感、ブレインフォグなどの認知機能低下、気分の落ち込みを起しやす、若い人にも子どもにも起こるという報告もあるそうです。こうしたことが起こる確率やどんな人に起こるのかは、まだはっきりしていませんが、数カ月も、もしかして年単位で、無気力になったり勉強や運動に支障をきたしたりすることが起こり得るとすれば、こんなに恐ろしいことはありません。

夢のつばさの活動は、子どもたちの幸せのため、将来の力を養うために行う活動です。参加する子どもたちや学生たちに、こうした結果を招くリスクは避けるべきという結論になりました。



事務局では、交流会で手渡しするはずだった、(株)サンリオからご支援いただいたクリスマスプレゼントの郵送作業に追われましたが、その後、プレゼントが到着したという連絡が相次ぎ、子どもたちの喜ぶ声や近況を聞くこともできました。

12月25日にはZoomによるオンライン交流会が開かれました。こうしたオンラインの活動が恒例となりつつありますが、やはり「ハードルが高い」と感じる子どもも多いようで、どうしても参加メンバーが限られてしまいます。「来年は何をしたい?」との問いかけに、「早くみんなに会いたい、みんなとおしゃべりしたい」と答えてくれた中学生女子がいて、胸を突かれました。

ご支援くださる方々からは、「なかなか直接支援ができない状態が続きますが、春を待ちましょう。皆さんもお身体をお大切に。」といったお便りもいただきます。お気持ちの優しさ、強さに励まされます。本当にありがたいことです。たくさんの方々の応援や信頼を抛り所としながら、これからも子どもたちの成長に寄り添って参ります。どうぞよろしく願い申し上げます。

(夢のつばさ♥プロジェクト)

ご寄付のお願い

【口座】三井住友銀行 大塚支店(店番号227) 普通 1284200

【名称】特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会 理事長 平野由紀子 ※ 夢のつばさ♥プロジェクトの専用口座です。

※ 恐れ入りますが、税金控除の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

ご寄付いただく際には、ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせください。

連絡先: 事務担当 滝澤公子 TEL&FAX: 03-5978-5362 E-mail: tsubasa@npo-ochanomizu.org